

校訓 自主自律

学ぶ意欲
思いやる心
行動する力

学校教育目標

気づき 考え 実行する
心豊かな生徒

大地のけやき

第15号 令和2年12月25日 川越市立寺尾中学校長 福田和子

「教育が一人前の社会人をつくる」家庭や地域の 願いに応える「守・破・離」の寺尾中三カ年教育



【二学期終業式のことば 一部抜粋】

私たちは、ふだん何気なく発している「ことば」に大きく影響されています。例えば、「はい」という明るい返事は、自分を素直な心にするこゝとでもできますし、相手を幸せな気持ちにできるとても短い「ことば」です。短いからこそ、相手に向かって明るく、朗らかに「はい」と言うことが大切です。

「ありがとう」という感謝の「ことば」も相手をとても幸せにする「ことば」です。言った自分もほんわかとした気持ちになりますね。自分にとつても相手にとつても幸せな気持ちになる最強の「ことば」かもしれません。

「ごめんなさい」は、素直な気持ち、謙虚な気持ちになって人との関わりをよくしていく「ことば」です。相手に伝える「ごめんなさい」の「ことば」は、本当に心の底から相手の心に響くような素直な気持ちが必要です。皆さんは、今まで何回、「ごめんなさい」という「ことば」を使いましたか。そして、そのときのことを覚えていますか。覚えていたとしたら、心から相手に「ごめんなさい」が、言っていたのだと思います。

私たちは、毎日の生活の中で多くの人と関わりながらたくさんの会話や活動をしています。何かをするときに相手に確認することや許可を求めることは、その相手に対する配慮や思いやりにつながっていきます。今、求められている新しい生活様式では、「3密」を避けたり、ソーシャルディスタンスを意識したりすることが必要です。そのようなときに「うしろを通過してもいいですか」「先に〇〇してもいいですか」など、「いいですか」と声をかけることは、相手との関わりをスムーズにしたり、距離感を適切に保つたりするためにもとても大切な「ことば」です。

また、毎日の様々な出来事の中でちょっとしたことを「よかったね」と声をかけたり、自分で「よかった」と思ったりすることも大切なことです。

「〇〇でよかったね」「〇〇がよかったよ」などの声かけは、人との関わりやその相手とのコミュニケーションを円滑にしていきます。また、自分自身が「〇〇してもらってよかった」「〇〇ができてよかった」などと、考えたり、声に出したりすることで、ちょっとしたことでもポジティブな気持ちや考えにつながります。

例えば、失敗したことがあったとしても「次はこうしよう」という「新しい考えをもつこと」で、自分のことを前向きに捉えていくことができ、「よかった」という考えにつながります。毎日、一つ、前向きに捉えるようにしていくと、元気が出てきますよ。

「こんなこと『よかった』と思ったら、笑われるんじゃないか。」とか。「自分には、こんなことしか『よかった』と思えることがない。」なんて、思う必要はありません。「よかった」と声に出したあとの自分の心の中は、自分にしかわかりませんから。

「ことば」には、大きな力があります。毎日、繰り返して声に出すことで自分の気持ちが、豊かになったり、相手を笑顔にしたり、素晴らしいことやプラスのことを共有することもできます。

寺尾中の生徒の皆さんには、「ことば」を上手に使いこなしてもらいたいと思います。学校生活では、友だちとの関わりや先生方とのやりとりの中で使っていきますよ。家庭では、家族に気持ちを伝えるために使っていきますよ。今までも使っている「ことば」ですが、気持ちを込めて使っていくことが大切です。ちょっと、照れくさいこともあるかもしれませんが、積み重ねていきましょう。

明日からの冬休みは、昨年までの年末年始と違い、家族の時間を大切にしてステイホームで健康管理を第一としてください。家で過ごし、家族の一員としての役割も果たしていきますよ。そして、2学期の自分を振り返り、3学期の成長につながる準備の時間としてください。

寺尾中 生徒の活躍

2学期善行表彰 3年1組 男子生徒

川越地区学校・警察連絡協議会表彰規定により表彰されました。
《善行の概要》9月30日(水)下校時、道端でおじいさんが倒れていて、複数の人が救急車を呼ぶなどの対応をしていた。その時、おじいさんのためにコンビニに水を買いに走り、おじいさんに渡し、その後も救急車が到着するまで声を掛けて励ました。

第55回郷土を描く児童生徒美術展

特選 1名

入選 7名

第4回川越市陸上競技選手権大会

女子3年100m 第1位

女子2、3年1500m 第2位

男子3年100m 第3位

令和2年度埼玉県歯・口の健康啓発標語コンクール 入賞 1名

ジュニアリーダー活動表彰 1名

家庭学習ノート 優秀賞 連続提出賞

今学期も多くの生徒が、家庭学習ノートの取組に努力しました。全校生徒の40%の生徒が毎日連続で提出できました。毎日の積み重ねが、自信につながり、大きな力になっていきます。3学期は、次のステップにつなげるために内容を充実させることを意識していけるとよいですね。“継続は、力なり”全校生徒で頑張りましょう。

1年生 連続提出66名 **優秀生徒20名**

2年生 連続提出40名 **優秀生徒20名**

3年生 連続提出46名 **優秀生徒16名**

HP用のため、
氏名を掲載していません。

保護者の皆さま

保護者の皆さまのご協力をいただき、二学期終業式を迎えることができました。体育祭や合唱祭では、感染防止の対策を最大限配慮して実施してまいりました。今後の教育活動も感染予防、感染防止対策のもと、子どもたちが学校生活を送れるようご協力をお願いいたします。また、2年生の保護者の皆さまには、21日の修学旅行保護者会の急遽中止の対応にご理解をいただきありがとうございました。重ねてお礼を申し上げます。

寺尾中学校

245-6701

川越市教育委員会

教育指導課

224-5483

土日祝夜間の緊急時

川越市役所

224-8811(代)

* 生徒がPCR検査を受ける場合、閉庁期間R2年12月29日~R3年1月3日の学校と連絡は、川越市役所の代表電話にお願いします。

